西蒲民商ニュース

2017年5月22日

西蒲区巻甲2573―5

TEL 72―3372

FAX72―3321

仲間が増えてみんな笑顔

全商連交流会（5月20～21日）成功へ

全商連・民商は右の会議を行い、西蒲民商から長谷川会長が参加します。

今回の会議は、

①憲法9条の改悪を宣言し、「テロ対策」を名目に「国民の心の中まで罰する」共謀罪の強行など安倍内閣にノーの姿勢を示していく。

②消費税の増税、社会保険の強制加入など不況や規制に苦しむ中小業者の生きる道をみんなの知恵と力でさし示す。

③「仲間を増やすことが中小業者の要求実現の道」の原点に立ち、商工新聞・会員の増勢を勝ちとる大きな意義があります。

来年の5月に全商連第53回総会と全商連共済総会が新潟市で行われます。

今、中小業者は消費税の納税、税務調査、金融問題で悩んでいます。

「困ったことは西蒲民商へ」と商工新聞、会員の対象者を広げて行きましょう。

新商連共済会総会開かれる、西蒲民商3人増

最初に新商連内山共済理事長が、「自営業者の高齢化や後継者不足で中小業者の営業は大変厳しく、新商連・民商共済も大変だが、来年の新潟総会に向けて頑張ろう」とあいさつしました。

第2部で、たかのてるこさん（旅行作家）が「自分らしく生き自分をすきになろう」と講演。「一人で世界中を飛び回り、いろんな人種の人や文化に接してきた。言葉は通じなくとも、色々な形でコミュニケーションが出来る。多くの人と仲良くなり、悔いの残らない人生にしましょう」と話しました。

尚、西蒲民商共済会は3人の会員を増やしました。総会には丸山理事長、石田事務局が参加しました。

危険な安倍首相の憲法9条改悪発言

5月3日、安倍首相は「2020年までに憲法9条3項に自衛隊を明記する」と発言しました。国民の中に「自衛隊が存在しているのだから良いのではないか」等の意見もあります。しかし、

①行政府の長が憲法を守らず、改憲を言うことが憲法違反。

②自衛隊の存在が憲法で認められれば、「戦力を認めない」9条2項を骨抜きにして、海外の武力行使に歯止めがかからなくなります。

全商連・民商は、創立以来「平和でこそ商売繁盛」と運動してきました。憲法9条を守る運動を一層広めましょう。